

こども病院だより



当院は
日本医療機能評価機構の
認定病院です

こんな病院を目指します



長野県立こども病院院長
宮坂勝之

5月1日に院長に就任いたしました。

医師になってからこの方、国内、国外の小児、周産期専門医療施設に勤務し、勉強させていただいて来ました。岡谷出身で、医師になった最初

に長野県立木曽病院で研修をした後も、毎年のように在宅人工呼吸の患者・ご家族・ボランティアと一緒に信州に来ていましたので、心はずっと信州人です。

長野県立こども病院は、設立の目的が議論されてから20年近い年月が経っております。この間の医療をとりまく環境は大きく変化しました。かつては、生まれたばかりの赤ちゃん（乳児）の生存率を上げることが国家的な目標でした。長野県内

で治療できない難病のお子さんの医療に専念することに異論が挟まれる時代でもありませんでした。小児医療の不採算性は理解され、公的資金が投入されることは当然であるとし、経済性や効率性を特に意識せずに、目の前の患者さんの医療に専念することも許されてきました。そうした設立の理念の下で、当院はその機能を十分に果たしてきており、日本病院機能評価機構からも一定の評価をいただきました。

しかし、今や社会はそうした設立の理念が立ちゆかない時代です。時代の変遷にあわせ、将来を見据えた長野県立こども病院への改革が求められています。

少子高齢社会時代、不慮の事故で死亡するお子さんが死因のトップであるように、新生児、乳児以降のお子さんの育児、成長の社会不安と環境が大きな社会問題であり、小児救急問題が声高に叫ばれています。難病の治療は、職種や地域を越えてのチーム医療、連携が求められる時代であり、感染対策や医療の安全では、地域、あるいは病院全体としての取り組みが不可欠です。高度医療の結果と社会とのつながりも大きな課題です。破綻しつつある国家財政、地方財政の中、小児医療への公的支援にも一層の歯止めがかけられるのは時間の問題です。限られた医療資源を、どう皆で公

Contents

ごあいさつ	1
意見交換会を開催しました.....	2
ボランティアの窓から チャイルドケア.....	2
こども病院のボランティア.....	3
外来医師担当表.....	4

平に共有するのかの判断を迫られる厳しい状況なのです。

私は、こどもは未来そのものであり、小児の健康への投資は社会として極めて価値のある投資だと考えております。しかし、昨今の医療経済事情を見る限り、医療従事者も知恵をしぼり、医療資源の集約化、効率化をはかるとともに、社会の目に見えるかたちで説明責任を果たす努力をしない限り、納得して投資を認めて下さる時代ではあり

ません。長野県の将来を支える子どもさんたちの健康のためにも県民の理解を得る必要があります、そのためには地域社会に開かれ、地域社会に育てられるこどもの総合病院でなければなりません。こども病院であるだけに、働いている人々が明るく振る舞える病院でありたいとも思っています。以下の目標を掲げ、皆様の御理解とご支援をお願い申し上げます。

- 1 不安に思ったら何時でも誰でも相談でき、
 - 2 重く、難しい病気に対しては信頼される最後の砦となり、
 - 3 常にこどもを一人の人間として全人的な立場でお世話をする、
- 地域社会に開かれた、明るい雰囲気の子どもの総合病院とする。



意見交換会を開催しました

5月12日患者様のご家族や地域の住民の皆様約100名にご参加いただき、こども病院会議室において新しく就任した宮坂院長との意見交換会を開催しました。

院長からは、「これまでの高度専門医療は揺るぎなく続ける。一方、この病院を時代の変化に合わせたこどものための総合病院として、より良くしていく必要もあると考えているのでご理解をお願いしたい。」との説明がありました。

会場からは、「今後の具体的な取り組みなどについても詳しく説明を聞きたい」というご要望も出されました。

現在、病院が進めている新しい取り組みの形が見えてきた段階で、皆様に様々な機会を通じてお知らせしてまいります。



ボランティアの窓から チャイルドケアボランティア

小口 輔貴子

私達は、親御さんが病院に何らかの事情でお子様を連れて来られた時に、残された子供さんをお預かりし、安心して入院中のお子様の面倒をみていただいたり、手術の説明をゆっくり納得のいくよう受けられるためのお手伝いをしています。

初めて逢う知らないおばさん達に、すぐになついてくれる子供さんは少ないのは当たり前のことです。しかし、どの子どもさんも心得たもので、少しの時間、泣いたりぐずったりもしますがすぐに慣れてくれます。本を読んだり、折り紙を折ったり、散歩をしたり1～2時間はあっという間です。

この頃、エントランスホールの親子連れを見ていて気になることがあります。親子の会話が少ないと思うのです。メールに夢中のあまり、子どもが危ないことをしたり、お友達にいじわるをしていても知らん顔でいる親御さんをみる時さびしく感じます。

何の資格もない私達ですが、“子供が好き！親御さんが安心して子供さんと逢ってきて欲しい、納得して治療を受けて欲しい”という思いでボランティアをさせていただいています。これからもこんな形でこども病院と関わっていきたいと思います。

こども病院は、様々なボランティア活動によって支えられています。どのような活動があるのかをご紹介します。



たんぽぽの おうち

ファミリーハウスのハウスキーパー
NPOあづみのファミリーハウスで
行っています。



アロマセラピー、マッサージ

入院患者ご家族のために毎週3回クイック
マッサージなどを行っています。予約が必要
です

託児ボランティア

エントランスホールなどお子さまを
お預かりします

保育ボランティア

病棟内でお子さまと遊んだり、
お話を读んだりします。

お話ボランティア

毎週金曜日11時頃より、病棟を
回ります。
第1週 ちいさいおうち
森さん
第2週 松本おはなしの会
第3週 松本おはなしの会
第4週 一ノ瀬さん



こども病院のボランティア

G-upすっきりさっぱりボランティア

入院患者さんのための理髪ボランティアです。
偶数月の第4日曜日 14時～ 予約が必要です



ケアカウン

カウン(道化師)さんが遊びに
にきます。信州あかいばなネット



ボランティアさんを 募集しています。

詳しいことは地域連携室まで
お問い合わせください。
電話0263-73-5569(直通)



生け花ボランティア

エレベーターホールやトイレなどに
生花を活けていただいています。



ガーテニングボランティア

中庭のお花の手入れをしていただ
いています

バルーンアートのボランティア

1ヶ月に1回さまざまな動物の風船をベッド
サイドで作ります。



飾り物のボランティア

飾り物で院内に季節を運んでくる豊科
の手芸サークル「葉布の会」

ハミガキ隊

歯科衛生士さんが毎月ハミガキ指導に
きます。安曇野市歯科衛生士会



院内学級ボランティア

院内学級で個人指導をします。
習字、音楽、英語、七宝焼き



長野県立こども病院外来医師担当表

平成18年6月～

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	
南棟外来	整形外科	藤岡文夫 (AM)	(手術日)	藤岡文夫 木下 淳 ※1加藤博之	藤岡文夫 (装具)	藤岡文夫 (AM) 木下 淳 (PM)
	小児外科	好沢 克 (AM)	百瀬芳隆 (AM) 山本知子 (PM)		山本知子 (AM) 好沢 克 (PM)	百瀬芳隆 (AM)
	眼科	徳島忠弘		徳島忠弘		
	麻酔科	大畑 淳 (AM)				井口まり (AM)
	皮膚科			太田由子 (AM)		
	血液・腫瘍科	石井栄三郎	保倉めぐみ	石井栄三郎	石井栄三郎	吉川健太郎
	循環器科	原田順和 打田俊司	里見元義 安河内 聡	打田俊司	里見元義 金子幸栄	安河内 聡 金子幸栄
北棟外来	脳神経外科	重田裕明	重田裕明		重田裕明 宮入洋祐 (PM)	宮入洋祐 (AM)
	形成外科	※2野口昌彦 近藤昭二 (PM)	野口昌彦 近藤昭二 (PM)	野口昌彦 近藤昭二	※2野口昌彦 (PM) 近藤昭二 (PM)	※2野口昌彦 (PM) 近藤昭二 (PM)
	総合診療科	川合 博 山崎和子 栗原伸芳	伯耆原 祥 依田達也	川合 博 中村友彦	伯耆原 祥 中村友彦	川合 博 山崎和子 依田達也
	神経科	平林伸一	平林伸一 平野 悟	平林伸一 (PM) 笛木 昇	平野 悟 (PM)	平林伸一 平野 悟
	精神科 (こころの診療科)				※3原田 謙 (PM) (隔週)	
	遺伝科	川目 裕		川目 裕	川目 裕 (PM)	川目 裕 (AM)
	耳鼻咽喉科			工 穰 (PM) (1/3/5週) 茂木英明 (PM) (2/4週)		
	泌尿器科			井川靖彦 (PM) 市野みどり (PM) (隔週で交代)		
	産科	菊池昭彦 高木紀美代	鹿島大靖 (AM) 菊池昭彦 (PM)	高木紀美代	菊池昭彦 (PM) 高木紀美代 (PM)	菊池昭彦 高木紀美代
	リハビリ科	笛木 昇 三沢朋子	笛木 昇 (PM) (嚥下摂食外来)	三沢朋子 平林伸一 (AM)	笛木 昇 三沢朋子 (AM) 平野 悟 (AM)	三沢朋子 (AM) 三沢朋子 (PM装具)
救急・集中診療科	植田育也 笠井正志 隅 達則 (交代制)					

※1 整形外科加藤医師は隔月第3水曜日のみです。

※2 再診の患者様のみです。

※3 精神科(こころの診療科)の初診を受けるには、あらかじめ総合診療科または神経科の受診が必要となります。

★ 診察時間 : 午前9時～午後4時 休診日 : 土日曜日、祝祭日、年末年始

★ 受診には予約が必要です。また初診時には保険医療機関からの紹介状が必要です。

予約受付時間 : 8時30分～17時15分 月曜日～金曜日(土日曜日、祝祭日、年末年始を除く)

電話 0263-73-5300 (予約専用)

詳しい受診案内はこども病院ホームページにも掲載しています。

<http://www.pref.nagano.jp/xeisei/kodomo/index.htm>